



LD等発達障害児・者親の会
「けやき」機関紙

第130号
2023年12月発行

発行者・代表 筒井睦子

けやきホームページURL [http:// keyakitokyo.web.fc2.com/](http://keyakitokyo.web.fc2.com/)

2023 年度勉強会の報告



テーマ	「親なきあと」への想いをつなぐ家族の未来準備マップ ～親子のライフプランから考えるお金と制度について～
主な目次	1. 押さえておきたい2つの寿命 2. お金を貯めるだけでは解決しない！ ①福祉型信託について ②信託商品の活用法
講師	一般社団法人障害のある子のライフプランサポート協会 代表理事 佐藤加根子（さとうかねこ）氏
場所・日時	多摩交流センター第3会議室 2023年10月22日 14:00～16:00
参加者	18名（内訳「にんじん村」さん11名、「ルピナス」さん1名、「けやき」6名）

当勉強会は、会長の筒井から開会の挨拶があり、司会の浅井により進められました。
講演内容は、『自分と息子の将来の事が不安になったきっかけ』、自分が病気で働けなくなったら？、自分が死んだら息子は一人暮らしてできるだろうか？、そのためのお金は足りるのか？等。『押さえておきたい2つの寿命』では、平均寿命と健康寿命があり、その寿命が2019年では男性の平均寿命：80.98歳、健康寿命：72歳、女性の平均寿命：87.14歳、健康寿命：75歳（厚生労働省 e-ヘルスネット）とことから「老障介護」問題等が発生し、また年金も先細りする時代となっているため、まずは親の老後生活を先読みすることが大事とのことでした。『お金を貯めるだけでは解決しない！』では、残したお金が子どものためにちゃんと使われるか等の不安から「成年後見制度」の利用を考えられるが注意点多々ある。この他、親の想いを法的な形で残す方法として「遺言書を書く」、「信託契約を結んでおく」等があるが、信託には様々な種類がありその一長一短を十分理解し契約を締結する必要がある。このアドバイスを一般社団法人障害のある子のライフプランサポート協会で行っているとのことでした。
参加者さんが「わが子の幸せをどう守るのか？」を考える良いきっかけになったものと思います。

2023 年度勉強会の感想



参加者の皆様に講演後にアンケートに答えていただきました。佐藤加根子氏への感謝の言葉とともに以下のような感想を頂きました。

- 一日も早く動かないと、考えているだけではダメだと思いました。
- たくさんの資料ありがとうございました。我が家の場合はどうかということの本気で考えたいと強く思います。
- 大変参考になりました。何をするにもお金がかかりますね。
- なかなか答えがだせないのですが、ひとつずつ勉強していければと思います。
- 多くの対応ができる事を知ることができました。とても参考になりました。
- 信託は本当にむずかしいのですが、とっかかりが見つかったような気がします。自身の資産や身の整理から始めます。
- 今日勉強した知識をもとにより深めていきたいと思います。
- とりあえず本人の金銭の現状を（ほとんど本人がわりときちんと取り扱っている）知っておこうと思いました。
- 少し考えてもなかなか行動に移せませんでした。自身も年齢を考えると、時間がないと思いました。
- 信託は相続税が付くと思い、考えの中に入れていませんでしたが、今日のお話を伺い改めたいと思います。
- たくさんの情報が一度に入って少し混乱している状況ですが、家で自分なりに整理してみたいと思います。
- 今まで気づいてこなかったことを気付かされました。ライフプランサポート協会の経費が気になります。
- 信託にもさまざまな種類やそれぞれのメリット・デメリットがあるという、入門のところを知ることができ、今後の参考にしていきたいと思いました。参考になりました。
- 信託について銀行に行ってもなかなかわからなかったのですが、今日は少し霧が晴れた気がします。生命保険信託が今は使えるような気がしています。
- とても分かりやすいお話でした。特に遺言代用信託や生命保険信託について興味が湧きました。自分でも調べてみたいと思います。
- 安心して子供に財産を残す方法がいろいろあることがわかりましたが、ハードルもたかいたと思います。親が元気で動けるうちに対策しておかなくてはいけないと強く思いました。

以上

「親なき後」の備えとして、参考となるお話を聞くことができたと思います。一步一步前に進んでいけると良いですね。



ポーレポーレ活動報告



ようやく新型コロナの状況も落ち着き、2023年度は以前のように街歩きや映画など楽しめるようになりました。今年6月発行の機関紙第129号でご報告できなかった3月の活動分も含め、11月までの様子をお伝えします。（今年度からメンバーの皆さんが順番に報告を書いてくださっています。）

●2023年 3月12日（日）

今回は、メンバー8名の方の参加がありました。近況報告では、仕事の話、就職活動の話、趣味(ゲーム、野球)、テレビ番組(アニメ、WBC)、お出掛け(ライブ、神社での御朱印集め、商業施設《外食も行った》)、雛祭り、甥の家に行った、千葉県銚子市、長野県塩尻市)、引っ越し先での生活の話等が出ました。最近はコロナがだいぶ落ち着いている中、皆さんもそれぞれの趣味やプライベートで充実しているなあと感じたり、就職活動の面接等で苦労したり、実習に向けて努力している人が居るなあと感じたり、引っ越し先でだいぶ馴染んで来て良かったなあと感じました。

●2023年 4月 9日（日）

今回は、メンバー8名の方の参加がありました。前半に近況報告と後半に5月から8月までの活動内容決めを行いました。

前半の近況報告では、仕事の話(実習・出勤・入社頻度・採用結果)趣味の話(映画・TV番組・御朱印集め・選挙)お出掛けの話(神社巡りをした・ラーメン博物館に行った・図書館で本を借りた・東宝シネマズ南大沢で映画を観た)など笑いありで楽しく話をしました。外出や好きな事をして気分転換できているメンバーがいるので近況をじっくり聞いて良かったです。気分転換は大事ですね。

後半は、5月から8月迄の活動内容決めを行いました。

5月14日日曜日 神代植物園散策(調布) 6月11日日曜日 新宿御苑散策(新宿)
7月9日日曜日 鉄道博物館(大宮) 8月6日日曜日 映画鑑賞(立川)

●2023年 5月14日（日）

今回は、メンバー5名の方の参加がありました。調布にある神代植物公園へ行きました。本日園内はバラフェスタ最初の日曜日でした。10時に表門に集合して最初はツツジから見て回りました。この時期は五月つつじが咲いていてつぼみもありましたが、だいぶ咲き始めていました。そのまま薔薇園を見て回りました。雨が降りそうな天気にもかかわらず盛況でした。薔薇園の近くにある大温室にも入りました。食虫植物やバナナといったちょっと変わった草花が季節を問わず展示されていました。その後は園内を回り予定通り11時30分に解散しました。



●2023年 6月11日(日)

5名の参加で、本日は新宿御苑に行きました。5月と同様、植物園内最初の日曜日でした。本来ならば、10時に正門前に集合でしたが、雨の影響により10時30分集合と変更になりました。

最初に温室の植物園内を周りました。温室には、バラやウコン、梅雨の時期なのでアジサイが咲いていました。植物園内には、外の気温とは違い、暖かったです。その後、休憩室で座って休憩しました。2カ所目は、豪邸と知られている大洋邸に行きました。昔からある場所で清潔感がしました。室内はスリッパを履いて見学に行きました。空間内が広く、広々としていました。3カ所目は時間との関係で、行けませんでした。その後、11時30分に新宿正門前に解散しました。

●2023年7月9日(日)

本日は参加メンバー5名で、埼玉県さいたま市にある鉄道博物館へ行きました。鉄道の歴史を見学し、東北、上越、北陸、新幹線が通っている所を撮影しました。

鉄道博物館に行ったのは、2019年以来4年振りでした。久しぶりの鉄道博物館は、とても楽しかったです！！



●2023年8月6日(日)

この日は、立川シネマシティに『しん次元！クレヨンしんちゃん THE MOVIE 超能力大決戦 とべとべ手巻き寿司』という映画を観に行きました。参加メンバーは7名でした。

内容は「宇宙からやって来た謎の白い光を浴びて不思議な超能力を手に入れたしんのすけ。同じ頃、黒い光を浴びた非理谷充は世界への復讐を目論む。そこで、しんのすけは非理谷の暴走を阻止すべく、立ち向かう」というものです。みさえの自転車アクションから始まり、しんちゃんが超能力を使ったり、カンタムロボが出てきたり、ふたば幼稚園の吉永先生があんなことをしたりと、楽しい90分間でした。

●2023年9月10日(日)

今年度後半の予定を決める話し合いを行いました。メンバー8名に相談係として保護者2名の合わせて10名が参加しました。

前半は順番に近況報告をしました。全体としては夏休みを挟んだためかあちこちへ旅行した話が多かったです。また、コロナウイルスに身近な人や自分がかかったという話もありました。気を付けたいですね。(次ページへ続く)

(前ページから) 後半は今後の予定を話し合いました。以下をご確認ください。今後はメンバーが中心になって予定や活動を決めていく機会が増えることになりそうです。よろしくお願いいたします。

10月8日(日) 昭和記念公園(立川)

11月12日(日) 六義園(文京区)

12月10日(日) ボーリング(立川)

1月14日(日) 映画(立川)

2月11日(日) オンライン活動(ZOOM)

3月10日(日) 次年度前半予定話し合い

●2023年10月8日(日)

参加メンバー8名で、国営昭和記念公園に行って来ました。青梅線・西立川駅公園口で待ち合わせをして、西立川ゲートから入場しました。昭和記念公園は今年10月26日に開園40周年を迎えるにあたり、22日まで「コスモスマつり2023」というイベントを開催中でした。

この日は3連休の中日という事もあり、園内は大勢の人で賑わっていました。まずは、みんなの原っぱエリアに行き、秋のブーケガーデンや、『センセーション』という赤とピンクのコスモスを観賞しました。それから、皆で少し歩いて花の丘エリアに移動し、『レモンブライト』という黄色が特徴のキバナコスモスを観賞しました。

秋らしく涼しい天気で、曇っていましたが、雨は降らなくて良かったです。メンバーの一人から金沢のお土産をいただき、その後解散しました。

●2023年11月12日(日)

参加メンバー5名で、六義園に行ってきました。10:45に駒込駅に集合し、そこから徒歩で六義園へ向かいました。正門から入り、園内の池の辺りを1周し散策しました。

途中、池から少し離れた道や、山陰橋(やまかげばし)や渡月橋という橋を通りました。鯉が泳いでいる所や鷺が飛んでいる所も見ました。

又、蔵や井戸など昔からの物も有りました。天気はあまりよくありませんでしたが、園内の景色は大きな池が有り和風な感じで綺麗でした。園内を1周した所で六義園を出ました。駒込駅に戻り、参加メンバーの一人から山梨県のお土産を頂き、11:45頃に解散しました。



書籍の紹介

《不適切な関わりを予防する 教室「安全基地」化計画》

川上康則／編著、武田信子／著、村中直人／著、荻上チキ／著

出版社：東洋館出版社、価格：2,310円(税込み)

「『指導』という名の下に、無意識に子どもを傷つけたり意欲を失わせたりすること」は、学校のような場においてよくあるのではないかと考える一冊です。

①「教室マルトリートメント」川上康則 著、②「<叱る>依存が止まらない」村上直人 著



2024年度以降のポーレポーレについて

7月30日（日）にボランティアさんも含めて保護者の話し合いの機会を設け、2024年度以降の活動に関して意見交換を行いました。

（1）今後の活動について

これまで活動を支えてくださってきたボランティアさんより、勤務状況やお住まいと活動場所間の距離から、今後は外出等の「リアル」活動に参加するのは難しいというお話がありました。残念なのですが、ご自身の生活を一番大切にさせていただきたいと思います。一方で、ポーレ立ち上げの頃からの目標であった「自分達で余暇活動を行うこと」は、徐々に出来る状態になってきています。そこで、来年度以降は原則メンバーだけで活動を展開し、ボランティアさんと保護者は子ども達の相談相手として活動を支えていくことになりました。メンバーがしたい活動を行い、参加したい人が参加するスタイルは変わりません。

（2）ポーレポーレの在り方について

ポーレは子ども達が小さな頃から「けやき」内の自主グループとしてコツコツ活動を続けて参りましたが、（1）でお伝えしたように、子ども達が自分達で考えながら活動を広げていくようになるのを機に、ポーレ自体も「けやき」から独立することになりました。2024年度から「けやき」と「ポーレポーレ」は別の会としてそれぞれの活動を続けて参ります。

小さかった子ども達が立派に成人し、グループ立ち上げ当初からの目標を達成しつつあるのは、親として本当に嬉しい思いでいっぱいです。子ども達自身の努力・成長や保護者の皆さんの温かい見守りは勿論、何よりずっと活動を支えてくださっているボランティアさんのお力あってのことと深く感謝いたします。また、長年自主グループとしての活動を支えてくださった「けやき」の皆様にもお礼申し上げます。

～「けやき」より～

今後も素晴らしい活動を重ねていけますよう、心から願っております。これまで「けやき」にご協力いただき、ありがとうございました。

